

学校種別: 大学	学校課程コード: 2715-197-110
所在地都道府県: 大阪府	審査受付番号: 180009
学校名 課程名: 大阪電気通信大学 工学部 建築学科 (令和06年03月31日募集停止等)	
対象入学年: 平成30年度(2018年度) 修業年限: 4 年	新規申請の認定通知日: 2017/12/25
必要な実務経験年数 試験時: 最短0年 登録時: 最短0年	変更申請の認定通知日:

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
①建築設計製図	建築設計実習1	2年	4
①建築設計製図	建築設計実習2	2年	4
①建築設計製図	建築設計実習3	3年	4
①建築設計製図	建築設計実習4	3年	4
		小計	16
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築史・都市史1	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築史・都市史2	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築史・都市史3	4年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築史実習	4年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画1	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画2	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	住環境計画	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築環境工学1	1年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築環境工学2	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築環境工学演習	3年	4
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設備1	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設備2	3年	2
		小計	26
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造力学1	1年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造力学2	1年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造力学3	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造力学4	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造1	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造2	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造3	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築材料	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築材料・構造実験	3年	2
		小計	18
⑧建築生産	建築生産1	3年	2
⑧建築生産	建築経済	3年	2
		小計	4
⑨建築法規	建築法規	3年	2
		小計	2
⑩複合関連科目	建築設計基礎実習	1年	2
⑩複合関連科目	インテリア計画	2年	2
⑩複合関連科目	都市・街並み計画	3年	2
⑩複合関連科目	環境デザイン論	3年	2
⑩複合関連科目	建築技術者倫理	3年	2
⑩複合関連科目	2次元CAD実習	2年	1
⑩複合関連科目	3次元CAD／DTP実習	2年	1
⑩複合関連科目	コンピュータシミュレーションデザイン実習	3年	1
⑩複合関連科目	建築生産2	3年	2
⑩複合関連科目	BIM実習	3年	1
		小計	16

学校種別: **大学**

学校課程コード: **2715-197-110**

所在地都道府県: **大阪府**

審査受付番号: **180009**

学校名 課程名: **大阪電気通信大学 工学部 建築学科 (令和06年03月31日募集停止等)**

対象入学年: **平成30年度(2018年度)** 修業年限: **4 年**

新規申請の認定通知日: **2017/12/25**

必要な実務経験年数 **試験時:最短0年 登録時:最短0年**

変更申請の認定通知日:

指定科目の分類

開講科目

履修学年 単位数

①～⑨計 **66**

①～⑩計 **82**

指定科目の分類別必要単位数(試験時・登録時)

① 3単位以上

②③④ 2単位以上

⑤⑥⑦ 3単位以上

⑧ 1単位以上

⑨ 1単位以上

修得単位数に応じた必要実務経験年数(試験時・登録時)の詳細は「二級建築士・木造建築士の受験・免許登録時の必要単位数(学校種類別)」を参照ください(例:上記、分類別必要単位数を満たし、かつ、①～⑩計40単位以上修得の場合、試験時:0年 登録時:0年となる)。